



倉二だより

学校だより 7月号

令和5年7月3日

舞鶴市立倉梯第二小学校

学びを活かして

過去には、6月の終わりに梅雨明けした年もありましたが、今年は梅雨らしい天候が続いています。雨は行事に影響したり、予定していた学習ができなかったり、「ゲリラ豪雨」に襲われたりと、生活の中では困ることがたくさんありますが、農作物の成長や、夏の「水不足」を防いだりするのにこの時期の雨は大切なのだと思います。それに、紫陽花はしつとりと濡れているのがよく似合います。



7月に入り1学期も残り13日間となりました。一泊二日で実施した修学旅行や野外活動、社会見学、安全教室、防災参観日など、体験を通して学ぶ機会が多かった6月でした。どの学年もめあてをしっかりと意識して取り組みました。校外での学習では、協力して取り組んだり、きれいに後片付けをしたり、挨拶やお礼がしっかりと出来たりして、どこに行っても担当の方にはめていただけたようです。また、初めての場所や活動で自分も戸惑うことがあるにもかかわらず、声をかけたり手を差し伸べたりと友達のことを気遣う姿が様々な場面で見られました。



校外での学習や出前授業などでは、直接お話をお聞きしたり、実際に体験したり、雰囲気を感じたりと、活動を通した学習をします。まさに「百聞は一見に如かず」です。そしてその体験を、体験だけに終わらせず更なる学びにつなげるために、事前・事後の学習をします。いろんな場面で、身に付けた力をしっかりと発揮できる倉二っ子です。1学期も残りわずかになりましたが、元気に終業式を終えられるよう、学習と生活のまとめをしていきたいと思っています。



修学旅行の前日、「みんなの力で、みんなが楽しめるように協力したり思いやり合ったりしよう。」「目に見えるものだけでなく、見えない部分の苦労や工夫、喜びや願いなどを想像できる人になろう。」と、6年生の子どもたちに話しました。多くの体験を通してたくさんのことを学んだ子どもたち。次の学習や生活に活かしてほしいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、今後ともご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

校長 野田 千鶴 職員一同